

NANIWA 94号

名古屋支店に要請

**なぜまともな対応ができないのか。
このような指示をしている本社がおかしい。**

11月14日、三大都市である名古屋・栄総行動に参加し、その一環として名古屋支店に要請に行きました。静岡分会を筆頭に京阪神、中四国、金沢、関信越分会の組合員が集まり、OBの方なども含め終日行動を共にしました。残念ながら名古屋支店には組合員はいないものの、各地で要請行動をおこなうことで、私たちのたたかいを世論に訴え、社内で行われようとしている「事実」を少しでも多くの方に伝え、完全勝利、解決にむけ、最善をつくしていきます。

要請は2時間近くの押し問答になりましたが、過去の5回の要請では門を閉ざしたままの対応をしてきた支店も、今回は代表者をエントランスに入れて要請を受け、「次回要請があれば対応を検討する」と発言しました。

要請に参加して頂いた栄総行動の実行メンバーの方々も口々に「なぜそこまでして頑なに中に入れようとしなないんだろう?」「栄総行動の歴史の中で、確かに昔はこういう対応をする会社もあったが、今はほとんどなくなった。まったく非常識だ。こうした対応をして何か得るものがあるのだろうか」と言っておられました。この私たち外勤社員を、全損保組合員を、旧日動火災従業員を差別する企業体質こそが、外勤社員制度の廃止につながっているといえます。

そして、報告集会では、いろいろな争議がこの名古屋でもおこっていることが語られ、「東京海上日動の対応は30年前の対応だ」「考えられない」と、他の参加者からあらためて対応の悪さに「あきれた」との声がありました。

やはり各地での要請は重要です。

たたかいい切ることを全員で確認し、西日本全支店要請へつなげるぞ

次回 京阪神は22日です。各自ピラ、200万枚までやりきろう。高裁ハガキもがんばろう。
17日は広島でピラ応援に参加します。

ひとりはみんなのために みんなはひとりのためにみんなのために

けんかはしない いじめない みんな(^ ^)なかよくしよう

全損保日動外勤支部大阪分会